

# カチオン S

## ◇ カチオン S <補修、改修、外装タイル張付けモルタル用混和材>

カチオン S は、カチオン系 SBR(合成ゴムラテックス)の補修、改修、外装タイル張り付けセメントモルタル用に使用される混和材です。

カチオン S をセメントモルタルに混入することにより接着性・防水性・耐薬品性・耐久性を大幅に改善することができます。

### 特 長

1. 各種下地に対応した抜群の接着力
2. ひび割れを減少、耐摩擦性、防水性能の向上
3. 保水性を高め、ドライアウトを防止
4. 革張りが少なく、コテ作業性に優れている

### 性状・性能 ( JIS A 6203 : 2015 )

項目	単位	性状
成分	—	SBR(スチレンブタジエン系)
外観	—	乳白色
比重	—	1.00 ~ 1.10
pH	—	7 ~ 8
粘度(20℃)	mPa·s	1300±500
全固形分	%	45 ~ 46

試験項目	単位	試験結果	規格
単位容積質量	Kg/l	1.96	—
曲げ強さ	N/mm <sup>2</sup>	9.4	8.0 以上
圧縮強さ	N/mm <sup>2</sup>	29.5	24.0 以上
接着強さ	N/mm <sup>2</sup>	2.0	1.0 以上
吸水率	%	1.6	10% 以下
透水量	g	3	15 以下
長さ変化率	%	0.048	0~0.150%

### 標準調合表(例)

工 法	セメント (kg)	珪砂 (kg)	川砂 (kg)	カチオン S (kg)	水 (kg)	MC (g)	塗り厚 (mm)	塗面積 (m <sup>2</sup> )	適用箇所
下地調整	25	#5 20	—	8	8	18	1	38	タイル、エポキシ、鉄部、吹付下地処理等
中塗り	25	—	63	4	12	18	8~10	5	タイル下地モルタル、躯体の補修・改修等
上塗り	25	#7,#8 25	—	5	10	35	2	21	しごき、薄塗り仕上げ、合板仕上げ等
張り付け用	25	#5,#6 25	—	3	6	35	5	10	小口平タイル、二丁掛けタイル張り等

### 標準施工手順

- 1) 清掃後、予め工法(用途)に応じた希釈液(カチオン S 1 : 水 1 又は 2、3)を作ってから、モルタルに混入し、満遍なく行き渡るよう丁寧に攪拌して下さい。(2 倍液、3 倍液、4 倍液)
- 2) 仕上げ養生後、表面化粧仕上げを行って下さい。(塗り床、塗装、タイル張り等)

## 施工時の注意事項

1. 吸水が激しい下地等は、シーラーNの希釈液を塗布して、施工して下さい。なお、ALCは吸水が激しいので、2回塗布してから施工して下さい。鉄骨、鉄部は、防錆塗料が塗ってある場合は除去が必要となります。
2. 気温が5℃以下の場合は施工を中止するか、凍結しないように配慮して下さい。
3. 風通しのよい所、直射日光の当たる場所はシートで養生して下さい。
4. 1時間以上練り置いた材料は使用しないで下さい。
5. 吸水のある下地にカチオンS混入モルタルで下地調整する場合、その上へのモルタル施工は乾燥しないうちに行なって下さい。
6. 施工前に下地の脆弱部、ホコリ、汚れ、黒糊、ボンド等は完全除去して下さい。
7. 溶剤仕上げをする場合は、養生期間を7～14日置いて完全硬化させてから、次工程に移って下さい。
8. 使用したコテ等の道具類は、直ちに水洗いして下さい。
9. 特殊下地の場合（FRP、アルミ、ステンレス、塩ビ等）は、別途ご相談下さい。
10. 油潤面や新設～3年程度のアスファルトの場合は油分によって「浮き」「はくり」を起こす場合があるので避けて下さい。

## 荷 姿

商品名	荷姿
カチオンS	4kg・18kg（石油缶）

## 安全上の注意

### 取扱い上の注意事項と応急処置

1. 目に入ったり、皮膚に触れたりすると炎症を起こすことがありますので、保護眼鏡、保護手袋等を着用して下さい。
2. 目に入った場合は、直ちに流水で15分以上洗浄し、医師の手当てを受けて下さい。
3. 皮膚に触れた場合は、付着した部分を水または微温湯で十分洗浄して下さい。
4. 万一飲み込んだ場合は、診断を受けるまでの間に牛乳か水を飲ませて吐き出させ、直ちに医師の手当てを受けて下さい。

### 保管上の注意事項

1. 直射日光および凍結を避けて保管してください。
2. 使用後の残液は缶を密閉して保管してください。

### 廃棄上の注意事項

1. 内容物を廃棄する時は、産業廃棄物処理業者に処理を委託し処理するか、焼却により処理して下さい。下水、河川、湖沼等への廃棄は絶対に避けて下さい。
2. 容器を廃棄する時は、中身を完全に除去して下さい。

### 漏出時の注意事項

1. 少量流出の場合は、布、おが屑、砂などに吸収させて回収して下さい。
2. 大量流出の場合は、間に合わせの土提を作るなどして拡散を防ぎ、容器に回収するかバキューム車で汲み上げて下さい。
3. 河川、湖沼へ多量流出した場合は、広範囲に白濁汚染を起こす恐れがありますので、地方自治体の担当者に直ちに連絡して下さい。

日本接着剤工業会(JAIA)	
放散等級区分表示	F☆☆☆☆
登録番号	JAIA-012409
製品名	カチオンS

※詳しくは、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

プレミックスの開発メーカー



株式会社 豊 運

本 社 〒546-0003  
大阪市東住吉区今川3丁目12番4号  
TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133  
URL:<http://www.ho-un.co.jp/>

東日本営業部 TEL 0247-54-3232 FAX 0247-24-1004

西日本営業部 TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133